



む

友好都市山形県村山市

らやま徳内まつりで厚岸の獅子舞を披露

厚岸町と友好都市の村山市において8月23日から開催された『むらやま徳内まつり』に厚岸夏まつり実行委員会のメンバー約30人が参加しました。今年は25周年記念として開催されました。

厚岸の囃子はやしがルーツとなっている徳内ばやしに合わせて踊り手が力強く、華麗な踊りを繰り広げる徳内まつり。24日と25日の2日間、ステージやパレードで厚岸の獅子舞を披露し、多くの観客から声援が送られました。

自

防災キャンプ2019

分の命を守るため、さまざまなことを学びました

9月21日から23日までの3日間、ネイパル厚岸において防災キャンプ2019が行われ、釧路根室管内の小中学生40人が参加しました。

さまざまなプログラムを通して防災の知識や災害時の対応などについて学びました。9月22日には『被災地の話を聴こう』と題し、講師に鈴木直人さん、鈴木妃里さん、苕野光さんを迎え、東日本大震災の被災地でのボランティア体験の話をし、参加者は真剣な眼差しで話に聞き入っていました。



恒

厚岸町戦没者追悼式

久の平和を誓いました

10月5日、『厚岸町戦没者追悼式』が社会福祉センターで行われ、本町出身の245人の戦没者の霊を慰めようと、遺族や関係者らが参列しました。

式では追悼吟詠が行われた後、遺族をはじめとする参列者全員が順番に祭壇に献花し、戦没者の冥福を祈りました。遺族会を代表して今村實さんが「多くの遺族が高齢となり、追悼式に参加できる人も年々少なくなっていますが、次の世代にしっかりと語り継いでいきます」と述べていました。

遺

井上耕介氏慰霊祭

徳をしのんで

10月15日、1908年3月に片無去で猛吹雪に遭い殉職じゆんしよくした、釧路税務署員井上耕介氏をしのぶ慰霊祭が行われました。

井上耕介先生奉賛会が主催となり毎年行っているもので、税務関係者など約45人が参列し、祭壇に玉串をささげ冥福を祈りました。

井上氏は税法の大改正を知らせるため、釧路から厚岸へ向かう途中で猛吹雪により遭難し、重要書類を着衣で包みその上から自分の身で覆って守り抜き、職責を果たしました。

